



心友

No 11

令和5年9月29日(金)発行

四万十市立中村西中学校

文責(校長)小野川 憲

才華爛発~才能は開花させるもの~ 楽しんだ運動会!!

9月10日(日)に実施した本校の運動会には、保護者やご家族の方々をはじめ、地域の方々にも多く来て頂きました。途中、雷のため中断したり、雨に降られたりしましたが、最後まで生徒の競技に温かい応援を送って頂きました。心よりお礼を申し上げます。

運動会は、学校生活の充実と発展において、とても大切な教育活動だと考えています。当日までの取組を含め、競技や応援、生徒の係活動などを通して、生徒同士が協力し合い、責任感や連帯感が育まれ、集団として高まっていくことが大きな目標です。その中で一生懸命にやった**達成感や成就感**を生徒に感じ取らせたいと考えています。

今年は、結団式で吹奏楽部の演奏のもと、執行部が書道パフォーマンスを行い全校生徒でテーマを確認しました。そして、各色の応援リーダーやダンスリーダーは、夏休みから、どんな応援にするか?どんなダンスにするかを考え、運動会当日まで仲間に声をかけ練習に取り組みました。各色の団結を高めようと本当に頑張っていました。その成果もあり、各団にまとまりができ、それぞれの団にいい個性があったように思います。体育祭前に団長さんに決意を書いてもらいましたが、優勝する、賞をとるという意気込みだけでなく、全員が楽しめる、思い出に残る運動会にするという思いが書かれていました。その言葉通り、迫力のある校歌斉唱や行進、応援だけでなく、全員が楽しめた運動会だったと思います。この運動会への取組が、次の行事(つどい祭)!日々の学習!日々の生活!学級生活!の充実につながることを期待したいと思います。

【各団の団旗です。各団の個性が出ています。】



【青団】



【緑団】



【オレンジ団】



どの団も、3年生を中心に、団のメンバーによく声をかけていました。いいまとまりでした。

10月の主な日程 ～外部の方の訪問が多く予定されています！～

- 2(月) 専門部会
- 3(火) 3年生高校体験入学
- 4(水) **小中交流研修（中学校での授業研究）※校区の小学校の先生が来ます。**
- 5(木) 英検 IBA（中2）・つどい
- 6(金) 英検 IBA（中1）
国立教育政策研究所数学科調査官訪問（数学授業参観）
- 7(土) 県人権教育研究大会・郡秋季ソフトテニス大会
- 8(日) バスケット松本杯
- 9(月) 県吹奏楽祭・バスケット松本杯
- 11(水) 小中交流研修（小学校での授業研究）
- 13(金) 読み聞かせ・**英語科改善プランの訪問（3・4校時）**
- 14(土) 森本旗杯ソフトテニス大会
- 15(日) ウルトラマラソン

英検 IBA は、自分が英検では、何級のレベルかを知ることができます。今年度は、無料で受験できます。

- 16(月) 中間テスト週間～20日・保育実習（AM）
- 17(火) 保育実習（AM）・GTEC（英語4技能検査：中2）・専門部
- 18(水) **授業づくり講座（社会科）**・つどい・放チャレ
- 19(水) **高知県教育委員会学校訪問**
- 21(土) 幡多地区駅伝大会・幡多地区英語暗唱大会
- 22(日) 市P連スポーツ大会（スカッシュバレー・スローピッチソフト）
県サッカー選手権大会・四国大会（卓球）
- 23(月) 保育実習（AM）・**四万十市教育委員会学校訪問**
- 25(水) 職員会・放チャレ
- 26(木) **中学校組織力向上アドバイザー訪問**
- 27(金) **なかまのつどい祭**・心友の会
- 28(土) 県サッカー選手権大会
- 29(日) 窪川B&G 招待バレー大会
- 31(火) 専門部会



なかまのつどい祭を27日（金）の平日に開催することにしました。急な変更となり申し訳ありません。
午後1時開始の予定ですが、プログラムは後日配布いたします。

四万十市教育文化展について

例年、11月末の一条大祭の期間に行われていました『四万十市教育文化展（市展）』の実施期間が変更になり、**10月28日（土）～29日（日）開催**となりました。**会場は中村中学校体育館**です。『幡多地区教育文化展（郡展）』はこれまで通り一条大祭の期間に開催されます。

校則の見直しを進めています

7月19日に行った生徒総会で、学校生活についての要望が出ていました。内容は「髪の毛を下ろしてもいいようにしてほしい」「ツブロックにしてもいいようにしてほしい」「いつどの制服を着てもいいようにしてほしい」「男女別の制服を廃止してほしい」など髪型や制服に関するものが多く上がっていました。現在の校則を見ると、何のために設けたきまりであるのかなどが明確でなく、背景や理由を考え、見直す必要があると判断しました。今、生徒会執行部と専門部が中心となって、生徒の皆さんが自分事としてその意味を理解し自主的にきまりを守れるよう見直しをしています。

今後、提案をしていきますので皆さんで校則について考えていきましょう。

※制服の変更についても、今後取り組んでいく予定です。

